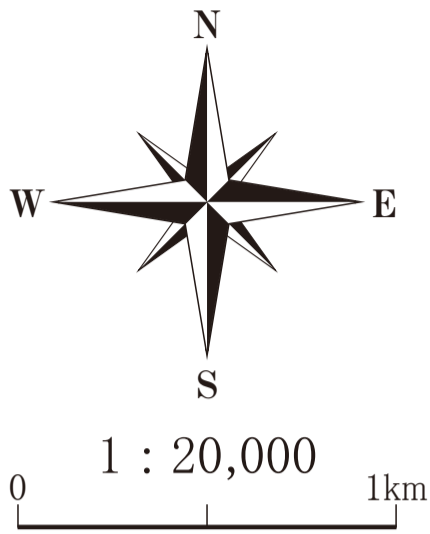


# 目黒区地域危険度マップ 火災危険度マップ



## 【火災危険度とは】

地震が起こると、地震の揺れで発生した火災の延焼により、広い地域で被害を受ける危険性があります。その危険性の度合いを測定したものが「火災危険度」です。

火災危険度は、出火の危険性と延焼の危険性を基に測定しています。

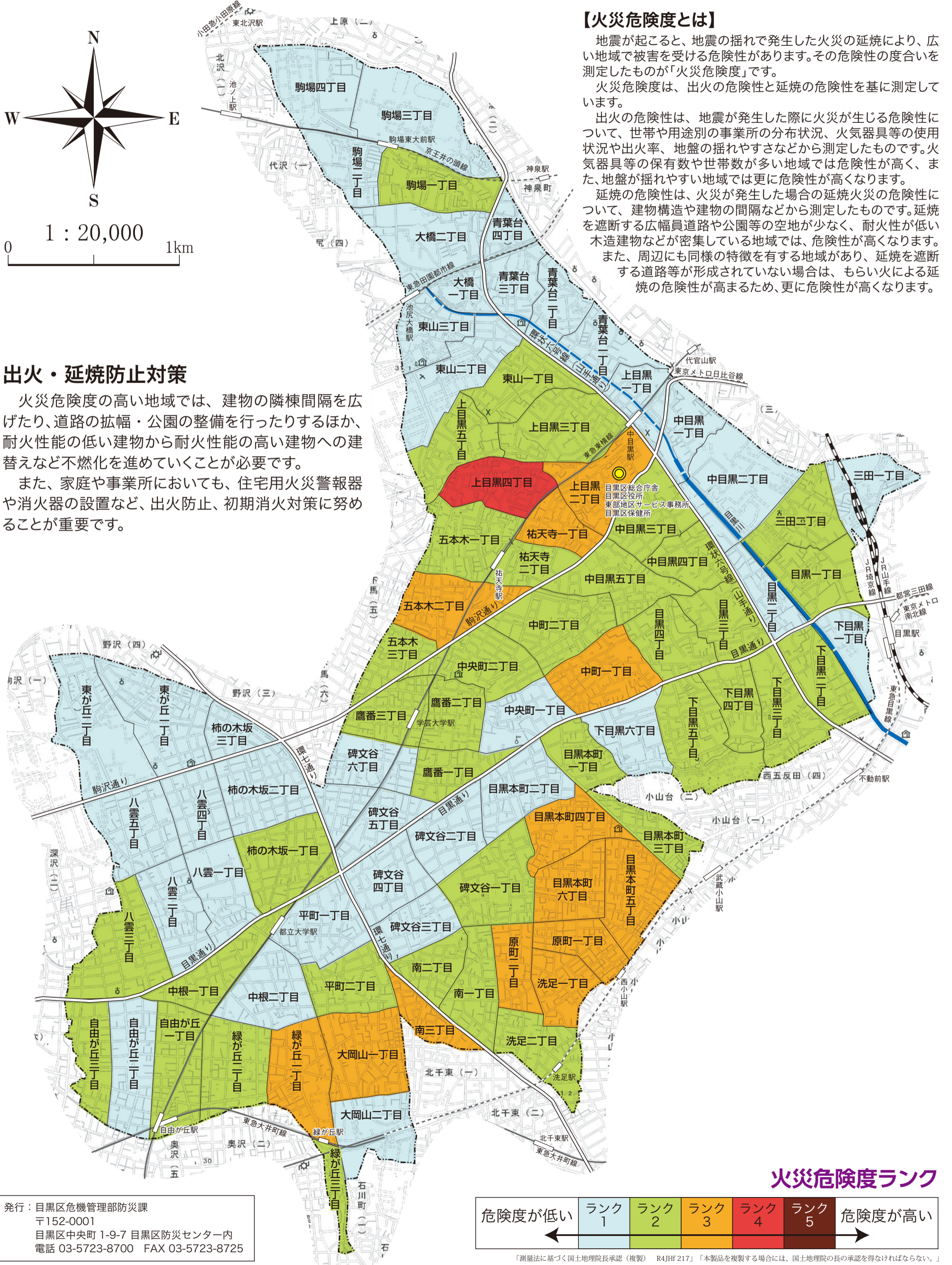
出火の危険性は、地震が発生した際に火災が生じる危険性について、世帯や用途別の事業所の分布状況、火気器具等の使用状況や出火率、地盤の揺れやすさなどから測定したものです。火気器具等の保有数や世帯数が多い地域では危険性が高く、また、地盤が揺れやすい地域では更に危険性が高くなります。

延焼の危険性は、火災が発生した場合の延焼火災の危険性について、建物構造や建物の間隔などから測定したものです。延焼を遮断する広幅員道路や公園等の空地が少なく、耐火性が低い木造建物などが密集している地域では、危険性が高くなります。また、周辺にも同様の特徴を有する地域があり、延焼を遮断する道路等が形成されていない場合は、もらい火による延焼の危険性が高まるため、更に危険性が高くなります。

## 出火・延焼防止対策

火災危険度の高い地域では、建物の隣棟間隔を広げたり、道路の拡幅・公園の整備を行ったりするほか、耐火性能の低い建物から耐火性能の高い建物への建替えなど不燃化を進めていくことが必要です。

また、家庭や事業所においても、住宅用火災警報器や消火器の設置など、出火防止、初期消火対策に努めることが重要です。



## 火災危険度ランク



発行：目黒区危機管理部防災課  
〒152-0001  
目黒区中央町 1-9-7 目黒区防災センター内  
電話 03-5723-8700 FAX 03-5723-8725

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製） R4JHF 217」 「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」